

「介護相談窓口 通信」 2022年2月号

※豆知識(相談事例より①)※

【相談】離れて暮らす一人暮らしの母親(80歳)の今後について

【アドバイス】現在は元気でも、すぐにでも介護が必要になる場合があります。

お元気な今の間に ①同居の可否 ②経済状況 について確認する必要があります。

①同居できる場合は、一緒に住むタイミングと在宅で介護を行う環境づくりが必要です。

別居の場合は、一人暮らしのまま在宅で介護を行う環境づくりが必要です。

②経済状況については、施設入所が可能かどうか、介護にどれくらいの費用を捻出することができるかを確認しておく必要があります。

施設入所費用は、特別養護老人ホームでも月額13万円程度は必要で、費用負担ができずに施設入所を断念する場合があります。

介護相談窓口ではこのような個別の相談に応じています。

【介護アドバイザー 湯浅美佐子】

大阪市立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が共同で
「介護相談窓口」開設！

場 所:大阪市立大学杉本キャンパス 1号館1階
女性研究者支援室(研究支援課分室)
(大阪市住吉区杉本3-3-138)

利用対象:連携機関の研究者、大学院生等

メール:f-soudan@ado.osaka-cu.ac.jp

電話:06-6605-3455

相談窓口HP:<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/effort/assistance-service/>

※個別の相談には予約が必要です。まずはお電話またはメールにて
お問合せ・ご予約ください。相談は面談やお電話、メールで対応します。
(Zoomによるオンライン相談も可能です。)

介護相談室利用可能日

時間:各日10:00~16:00

2022年

2月17日(木)、24日(木)

3月3日(木)、10日(木)